

新聞掲載記事

News paper scrap

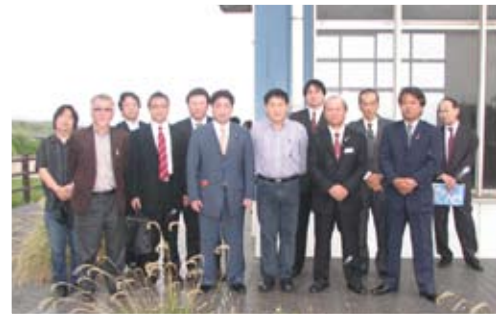


写真は、会派『改革の会』での副知事要請。

JTA路線確保を決議

県議会 国・県に支援求める

県議会の運輸企画委員、盛夫（アホ）の会派は、JTA（日本交通公社）の路線確保を国・県に支援を求める決議案を提出した。委員は、JTAの路線確保が沖縄の観光産業にとって不可欠であり、国・県に支援を求める決議案を提出した。



特自貿進出を検討

うるま市長らと条件協議

「うるま」プラザの運営を担ううるま市長らと、特自貿進出を検討している。うるま市長らと、特自貿進出を検討している。うるま市長らと、特自貿進出を検討している。

大阪府知事

沖縄だけの問題ではない

基地負担、神戸検討も

大阪府知事の河野洋平氏は、基地負担の問題は沖縄だけの問題ではないと述べ、神戸でも検討されていると述べた。

基地従業員給与

県議会、維持求め意見

全会一致「県経済」

県議会の全会一致で、基地従業員の給与を維持するよう求める意見が示された。

郵政法案通

郵政法案が通ると見られる。郵政法案が通ると見られる。郵政法案が通ると見られる。

記者のメモ

観光誘客策の持論に熱

観光誘客策の持論に熱

観光誘客策の持論に熱

記者のメモ

橋下知事面談 足で稼ぐ

橋下知事面談 足で稼ぐ

橋下知事面談 足で稼ぐ



お気軽にご連絡ください

沖縄県議会 改革の会

〒900-8501
 那覇市泉崎1-2-3 沖縄県議会 601 会議室
 TEL : 098-866-2584 FAX : 098-866-2575
 MAIL : kaikaku@oki-gikai.jp



当間モリオ

(那覇市選出)

議会活動だより

vol. 7
 2010年3月1日

決断 (意思をはっきり決定すること)

那覇市議会議員、県議会議員として送り出して貰いました。政治の道も早いもので10年目でございますが、これもひとえに皆様のご支援の賜物と感謝し、常に初心の気持ちで県民視線を忘れずに「まっすぐに真剣に」これからも政治に挑みます。

昨年、自公政権の崩壊そして政権交代を成し遂げることが出来ました。駄目な政権には選挙で変える、本来の国民主権、民主主義の時代になったと感じるものであります。沖縄はこれまで振興開発、振興計画で「自立型経済」「一国二制度」的なものを求めています。また、他府県でも沖縄と同時にアジアを巻き込んだ特区構想が計画されています。私たちが振興策に甘えることなく自らが発信をしていかなければ生き残っていけない。中国や台湾など東南アジアにもっとも関係が深いのが私たち沖縄なのですから、自信をもって邁進して行くことが必要です。

現政権は「コンクリートから人へ」との政策で、これまでの公共工事や大企業に頼るものではなく、子ども手当や高校授業料無償化など国民生活を安定させることで消費や民間投資を活性化し景気を浮揚させ、公共工事に頼らない政策を目指すとしています。

しかし、私たちは「那覇空港の第二滑走路」「那覇港湾の整備」「糸満から本部までの鉄軌道導入」など、これからの沖縄の根幹をなす事業を早期に勝ち取らなければなりません。それはまた地元業者への優先発注などで若者の雇用、県民所得を向上、子育ての支援、人材育成・教育、医療、福祉の充実が図られるのであります。

これまでの中央の政治家に頼ることなく、それを私達沖縄の政治がやり遂げなければならないことは十分認識しています。今こそ私たちの「決断」が必要なのです。

基地問題ではやっとな沖繩の過重負担が少しではありますが全国議論に成りつつあります。辺野古埋立てはやらない、既存施設の活用で沖繩が何を担うのかをはっきり決め、整理統合をすべきです。また、アジアでの平和外交や日本の防衛の在り方も議論する必要が在ります。その中で、今年50年目になる日米安全保障条約自体を考える時期に来ているのではないのでしょうか。沖繩がいつまで日本全体の安全保障を担わなければならないのか、鳩山首相の「決断力」が問われています。

今年選挙の年でもあります。7月には「参議院選挙」9月には各市町村の議員選挙も控えています。11月は知事選挙です。曖昧な妥協は県民を裏切ることになります。自らの信念と政党の理念を貫き各選挙に対応していきます。

何事にも「決断」が必要です。自分と違う意見の話も良く聞き、自分の目で確かめて、行動をし、自らの考えを発信していく。このような混沌とした時代に政治を担わせて貰っていることに感謝し、沖縄改革の先頭に立って頑張ってください。

平成22年3月1日

沖縄県議会議員 当間 盛夫



toma morio

ホームページの紹介 <http://www.tomamorio.com/>

モリオの日頃の活動記録や、ブログ（日記）がご覧いただけます。携帯電話からアクセスする場合は右のQRコードを読み取り、ご覧ください。旬な情報を更新しておりますので、ぜひ読者登録をお願いいたします。

